



2020 年新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

令和となって初めて迎える新年となりました。皆様におかれましても、新たな気持ちでこの新しい年を迎えられていることと思います。

スポーツ界においては、いよいよ 2020 東京オリンピック・パラリンピックの開催の年となり、新国立競技場など会場の整備が進むとともに、オリンピック代表争いも熾烈になってきています。セーリング競技では、既に 470 級男女、RSX 級男子、49erFX 級女子が内定し、残るレーザー級男子、レーザーラジアル級女子、49er 級男子など 6 種目の代表争いが注目されるところです。

さて、当県連では、昨年は「茨城国体」で天皇杯、皇后杯共に 4 位入賞という輝かしい成績を収めたほか、「[第 62 回東日本医科学学生総合体育大会](#)」で千葉大が 2 連覇するなど選手の皆さんが大いに活躍してくれました。稲毛ヨットハーバーでセーリング競技が開催される 2022 年栃木国体に向けて、この勢いが続くよう選手強化に努めていきたいと思っています。

また、前年に引き続き日本財団の助成事業である「海と日本プロジェクト」に参画し、海の日を中心とする 2 日間で、クルーザー体験、ディンギー体験や安全講習会等を実施しました。肌寒い天候だったにもかかわらず延べ 320 名を超える方々に参加をいただき、盛大に終えることができました。

この外にも、日頃からセーリングの楽しさを体験していただくための普及活動として、ヨット教室、ディンギー体験、千葉市の体験型イベントである「千葉あそび」を中心としたクルーザー体験、普及レースなどを行いました。多くの方にご参加いただき、セーリングの魅力や面白さを感じていただけました。

今年も昨年と同様に、初心者向けのセーリング体験、初中級者向けのヨット教室、一般セーラー向けの普及レースなど、セーリングの楽しさを幅広く皆さんにお伝えするとともに、何よりも安全の確保に努め事故の無い一年としていきたいと思っていますので、皆様のご支援をよろしくお願い致します。

2020 年 1 月吉日

千葉県セーリング連盟
会長 千葉 滋胤